資料１

令和６年５月１６日　定例記者会見資料
所属　企画部企画政策課
氏名　課長　相馬　智子　　電話　0287-62-7106

那須塩原ブランドニットプロジェクト
－当事者たちとともに行う未来デザイン活動－

本市は“住んでいれば生き延びられる持続可能なまちづくり”を実現し、選ばれるまちとなることを目指すため、市誕生 20 周年を迎える令和７年に、市として戦略的なブランディングを展開していくため、“那須塩原ブランドニットプロジェクト”を始動します。

■プロジェクト概要

那須塩原ブランドニットプロジェクト

－プロジェクトコンセプト－

“当事者たちとともに行う未来デザイン活動”

－概要－

本市のヒト・モノ・コトを過去・現在・未来の視点で様々な手法で調査・研究する他、総勢 100 名を超える市民や関係者との対話を通して、本市の“ブランド”を考え、今後、必要とされるブランディング活動を進めていくための戦略を策定します。

なお、本プロジェクトは、当事者を中心とした官民学の混成プロジェクトチームで主導し、全てのプロセスを開示することで、市内外のリアクションと共創を引き出すことを狙います。

－プロジェクトに込めた想い－

那須塩原市は、那須疏水による水の流れと鉄道や道路などの人の流れが多岐に交差しています。人が自然の動きを促し、自然が人の動きを変える。そのようにして、自然と人の動きが重なり合い様々な営みが生み出され、生き生きとしたまちが形づくられています。

いまあるひとつひとつのユニークな動きに注目し、それらが交差するポイントを探り、より多くの営みを編み込んでいく。そんな那須塩原市らしいやり方で、より生き生きとしたまちを表現していきたい、「那須塩原ブランドニットプロジェクト」にはそんな想いを込めています。

■取材ポイント

市内各所で、市民や関係者などを広く巻き込んだ、公開議論や公開インタビューを随時実施する予定です。日時等が決まりましたら改めてお知らせしますので、ぜひ取材をお願いします。

また、本プロジェクトにおける、リサーチや対話の記録、イベントの予定などに関して、専用のホームページを作成し、随時更新しますので、ぜひご覧ください。

那須塩原ブランドニットプロジェクト

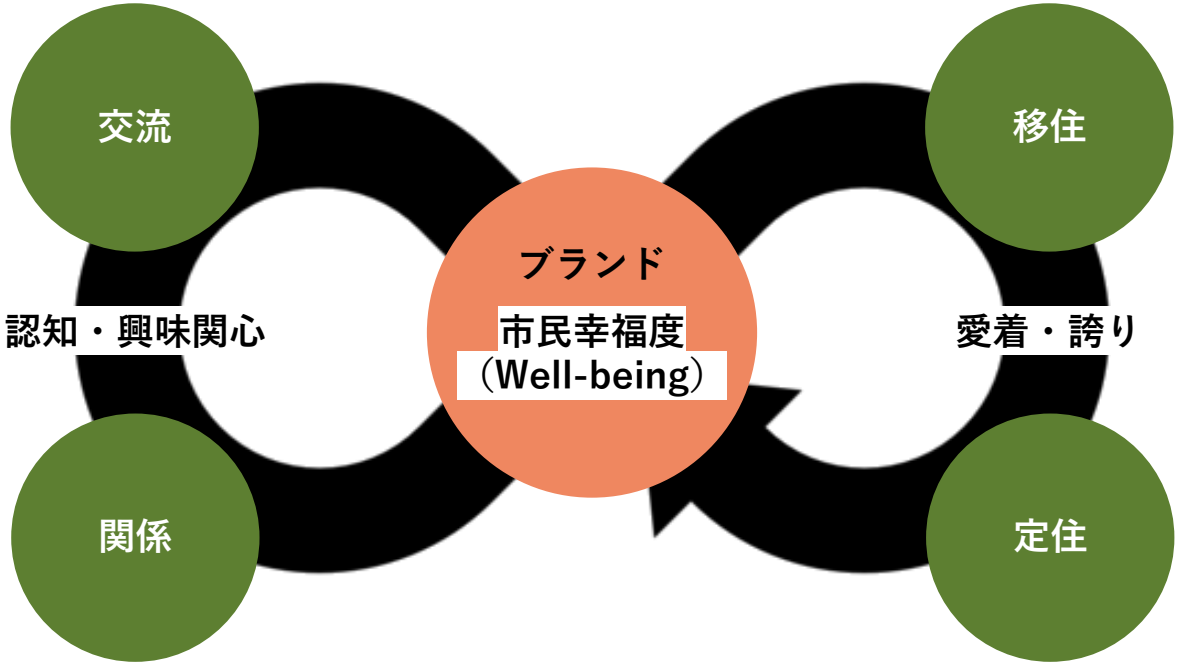
https://nasushiobara-brandknit.com/

那須塩原
ブランドニット
プロジェクト
Nasushiobara Brand Knit Project

目的

選んでもらい移住、好きになってもらい定住、してもらう。

ブランドが、交流人口や関係人口を増やし、ひいては定住人口の増加を招き、
また、市民が本市への「愛着」や「誇り」をより強くもち市民幸福度（Well-being）の向上につながることを目指す。



PROJECT CONCEPT

当事者たちとともに行う未来デザイン活動

まちのらしさやあるべき姿を体現するのは、個性ある住民たちであり、その集合体がまちとなる。
日々の生活や細かな問題に日々向き合う住民だからこその、俯瞰では見えてこない新たな視点や幅広い視点がある。
そんな住民に息づくデザイン活動を支援すること。それが継続的なよりよい町の運営に繋がるはず。
さらにそんな住民たちと共に、那須塩原らしい歴史俯瞰と未来展望を行い、これからのまちのあり方を考えていきたい。

当事者を中心とした混成チームで調査・ワークを主導する。

初めから全てのプロセスを開示し共創を促進する。

那須塩原市が混成プロジェクトチームを発足し、ブランディングアクションを開始。デスクリサーチやインタビュー・アイディエーションの結果まで、包み隠さず全てのプロセスを開示し、市内外のリアクションと共創を引き出す。

那須塩原
ブランドニット
プロジェクト

Nasushiobara Brand Knit Project